

第4期 決算公告

2019年7月25日

札幌市白石区東札幌五条二丁目4番30号
株式会社アインファーマシーズ
代表取締役社長 大石 美也

貸借対照表

(2019年4月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	21,449	流動負債	52,464
現金及び預金	2,662	買掛金	27,811
売掛金	4,375	短期借入金	8,243
商品	8,281	未払金	1,608
貯蔵品	173	リース債務	268
前払費用	716	未払法人税等	1,743
短期貸付金	16	未払費用	703
未収入金	3,673	前受収益	117
未収還付消費税等	1,529	預り金	10,062
その他の流動資産	20	賞与引当金	1,445
固定資産	56,030	役員賞与引当金	6
有形固定資産	20,395	ポイント引当金	450
建物・構築物	11,268	その他の負債	3
工具・器具・備具	1,626	固定負債	3,196
車両運搬具	0	長期リース債務	246
リース資産	431	資産除去債務	715
土地	6,870	預り敷金・保証金	512
建設仮勘定	197	退職給付引当金	1,721
無形固定資産	7,727	負債合計	55,661
のれん	6,581	純資産の部	
商標権	4	株主資本	21,819
借地権	393	資本金	100
電話加入権	68	資本剰余金	2,240
ソフトウェア	632	その他資本剰余金	2,240
リース資産	2	利益剰余金	19,478
その他の無形	45	利益準備金	25
投資その他の資産	27,907	その他利益剰余金	19,453
投資有価証券	100	純資産合計	21,819
関係会社株式	12,101	負債純資産合計	77,480
出資	4		
長期貸付金	534		
長期前払費用	1,093		
繰延税金資産	2,984		
敷金・保証金	10,230		
その他の投資	1,041		
前払年金費用	31		
貸倒引当金	△ 212		
資産合計	77,480		

損益計算書

(2018年5月1日から)
(2019年4月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
(経常損益の部)		
営業損益の部		
売上高		170,146
売上原価	142,996	
売上総利益		27,149
販売費及び一般管理費	18,578	
営業利益		8,570
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息・配当金	17	
その他の営業外収益	213	231
営業外費用		
支払利息	62	
その他の営業外費用	117	180
経常利益		8,622
(特別損益の部)		
特別利益		
固定資産売却益	26	
その他の特別利益	170	197
特別損失		
固定資産除売却損失	378	
減損損失	605	
その他の特別損失	118	1,102
税引前当期純利益		7,716
法人税、住民税及び事業税		3,060
法人税等調整額		△ 341
当期純利益		4,997

注 記 表

株式会社 アインファーマシーズ

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

- | | |
|--------------------|---|
| ① 関係会社株式 | 移動平均法による原価法 |
| ② その他有価証券 | |
| ・ 時価のあるもの | 事業年度の末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） |
| ・ 時価のないもの | 移動平均法による原価法 |
| ③ たな卸資産の評価基準及び評価方法 | |
| ・ 商品 | 主として売価還元法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定） |
| ・ 調剤薬品 | 総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定） |
| ・ 貯蔵品 | 最終仕入原価法 |

2. 固定資産の減価償却の方法

- | | |
|------------------------|---|
| ① 有形固定資産
（リース資産を除く） | 定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）、2016年4月1日以降に取得した附属設備及び構築物については、定額法） |
| ② 無形固定資産
（リース資産を除く） | 定額法（なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法） |
| ③ リース資産 | リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。 |
| ④ 長期前払費用 | 定額法 |

3. 引当金の計上基準

- | | |
|-----------|--|
| ① 貸倒引当金 | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念先債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。 |
| ② 賞与引当金 | 従業員に支給する賞与に充当するため、支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき額を計上しております。 |
| ③ 役員賞与引当金 | 役員賞与の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき計上しております。 |
| ④ ポイント引当金 | 物販事業の販売促進を目的として、顧客に付与された購買ポイントの使用に備えるため、過去の使用率に基づき、将来使用されると見込まれる額を計上しております。 |
| ⑤ 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度の末日における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
なお、退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度までの期間に帰属させる方法については給付算定式基準によっております。
過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（6年）による定率法により、翌事業年度から費用処理することとしております。 |

4. その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

税抜方式を採用しており、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理しております。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等は長期前払費用に計上し均等償却しております。

貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	15,020百万円
(2) 関係会社に対する金銭債権、債務は次のとおりであります。	
① 長期金銭債権	54百万円
② 短期金銭債務	8,313百万円

税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(繰延税金資産)

賞与引当金限度超過	494百万円
減価償却超過	668百万円
退職給付引当金限度超過	588百万円
ポイント引当金繰入超過額	153百万円
資産除去債務	244百万円
事業譲渡に係る資産調整勘定	340百万円
未払費用	256百万円
未払事業税	148百万円
その他	216百万円
繰延税金資産小計	3,112百万円
評価性引当額	－百万円
繰延税金資産合計	3,112百万円

(繰延税金負債)

除去費用資産	116百万円
その他	10百万円
繰延税金負債合計	127百万円

差引：繰延税金資産純額 2,984百万円

関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の被所有割合(%)	関係当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社	株式会社アインホールディングス	直接 100.0	経営指導契約締結 資金の相互利用 役員の兼任	経営指導料 (注) 1.	2,359	－	－
				資金の返還 (注) 2.3.	5,020	短期借入金	8,243
				利息の支払 (注) 2.3.	57	－	－

(2) 役員及び個人主要株主等

該当事項はありません。

(3) 子会社等

種類	会社等の名称	議決権等の所有割合(%)	関係当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
親会社の子会社	株式会社ホールセールスターズ	なし	調剤薬品の仕入 役員の兼任	仕入 (注) 1.	14,033	買掛金	1,457

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. グループ間の仕入及び経営指導の条件等については、市場相場を参考として決定しております。
 2. グループ間の資金貸借については市場金利を参考として利率を決定しております。
 3. グループ間の資金貸借に係る取引額については、当事業年度での純増減額を記載しております。
 4. 取引金額には消費税を含めておりません。

一株当たり情報に関する注記

一株当たり純資産額	2,181,916円90銭
一株当たり当期純利益	499,787円59銭

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。